|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号 | 見出し／本文 | やさしい日本語 |
| 31 | 家の片づけを始めるときは | のづけをめるときに |
| ◯被害の状況を写真に撮る被害の様子がわかるように、家の周りと家の中の写真を撮っておきましょう。家だけでなく、壊れたもの（自動車や冷蔵庫など）も撮っておきましょう。浸水した深さがわかるように、壁などに残っている水の跡を撮りましょう。記録に残しておくことで、あとで保険金の請求や、り災証明書を取るときに役に立ちます。◯り災証明書とは市役所に、自宅が被害にあったことを申請する書類です。り災証明書があると、生活再建のための給付金や公共料金の減免、仮設住宅への入居等、被害程度に応じて支援を受けることができます。在留カードの再発行もできます。り災証明書の受付や発行までに、１か月以上かかることもありますので、早めに市役所で手続きを確認しましょう。◯片づけの前に・電気電気が漏れているかもれなので、ブレーカーを確認しましょう。ブレーカーが落ちていると感電の危険もありますので、電力会社に相談しましょう。・ガス家の中がガス臭いときは、ガス会社に連絡しましょう。ガスには、「都市ガス」と「プロパンガス」の２種類があります。都市ガスの場合、災害が起きたときに自動でガスが止まることになっています。ガスが復旧していたら、ガスメーターの復旧ボタンを押すと、ガスが使えるようになります。ガスが復旧したかどうは、ガス会社に確認しましょう。プロパンガスの場合、ガスボンベが動いているときはガス漏れをしているかもしれないので、ガス会社に連絡しましょう。・保険会社などへの連絡自宅が火災保険や建物共済に入っているときは、浸水したことを保険会社に連絡して、修理等の補償金を受け取ることができるか確認しましょう。アパートの場合は、大家さんに連絡しましょう。自宅を修理する前に、被害状況の写真を撮って、保険会社や大家さん、家を建てた建築業者などへ連絡しましょう。 | ◯をる・れたところや、がついたところなどをにっておきましょう。のりとののをっておきましょう。やなど、れたものもにっておきましょう。どのくらいのさまでがきたかがわかるように、などにっているのをりましょう。あとでのおや「り」をもらうとき、にちます。◯りとはに、のがれたりついたりしたことをするためのです。りがあると、れたをしたり、（・ガス・など）をくしてもらったりすることができるかもしれません。カードをもうってもらうこともできます。りをもらうまでに、１かかかることもあるので、めにできをしましょう。◯づけるに・がれているかもれなので、ブレーカーをしましょう。ブレーカーがちているとないので、にしましょう。・ガスのがガスいときは、ガスにしましょう。ガスは、「ガス」と「プロパンガス」の２つあります。ガスは、がきたとき、ガスがまります。ガスが（＝にること）していたら、ガスメーターのボタンをすと、ガスがえるようになります。ガスがしているかは、ガスにしましょう。プロパンガスは、ガスボンベがいているとき、ガスがているかもしれないので、ガスにしましょう。・などへののが「」や「」というにっているときは、のにがったことをにして、のおをもらうことができるかいてみましょう。アパートのは、さんにしましょう。 をするに、れたところや、がついたところなどのをって、やさん、をてたなどへしましょう。よくわからないときは、くにいるやなどにしてください。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号 | 見出し／本文 | やさしい日本語 |
| 31 | c家の片づけを始めるときは | 家（いえ）の片（かた）づけを始（はじ）めるときに |
| ◯被害の状況を写真に撮る被害の様子がわかるように、家の周りと家の中の写真を撮っておきましょう。家だけでなく、壊れたもの（自動車や冷蔵庫など）も撮っておきましょう。浸水した深さがわかるように、壁などに残っている水の跡を撮りましょう。記録に残しておくことで、あとで保険金の請求や、り災証明書を取るときに役に立ちます。◯り災証明書とは市役所に、自宅が被害にあったことを申請する書類です。り災証明書があると、生活再建のための給付金や公共料金の減免、仮設住宅への入居等、被害程度に応じて支援を受けることができます。在留カードの再発行もできます。り災証明書の受付や発行までに、１か月以上かかることもありますので、早めに市役所で手続きを確認しましょう。◯片づけの前に・電気電気が漏れているかもれなので、ブレーカーを確認しましょう。ブレーカーが落ちていると感電の危険もありますので、電力会社に相談しましょう。・ガス家の中がガス臭いときは、ガス会社に連絡しましょう。ガスには、「都市ガス」と「プロパンガス」の２種類があります。都市ガスの場合、災害が起きたときに自動でガスが止まることになっています。ガスが復旧していたら、ガスメーターの復旧ボタンを押すと、ガスが使えるようになります。ガスが復旧したかどうは、ガス会社に確認しましょう。プロパンガスの場合、ガスボンベが動いているときはガス漏れをしているかもしれないので、ガス会社に連絡しましょう。・保険会社などへの連絡自宅が火災保険や建物共済に入っているときは、浸水したことを保険会社に連絡して、修理等の補償金を受け取ることができるか確認しましょう。アパートの場合は、大家さんに連絡しましょう。自宅を修理する前に、被害状況の写真を撮って、保険会社や大家さん、家を建てた建築業者などへ連絡しましょう。 | ◯写真（しゃしん）を撮（と）る・壊（こわ）れたところや、傷（きず）がついたところなどを写真（しゃしん）に撮（と）っておきましょう。家（いえ）の周（まわ）りと家（いえ）の中（なか）の写真（しゃしん）を撮（と）っておきましょう。自動車（じどうしゃ）や冷蔵庫（れいぞうこ）など、壊（こわ）れたものも写真（しゃしん）に撮（と）っておきましょう。どのくらいの高（たか）さまで水（みず）がきたかがわかるように、壁（かべ）などに残（のこ）っている水（みず）の跡（あと）を撮（と）りましょう。あとで保険（ほけん）のお金（かね）や「り災証明書（さいしょうめいしょ）」をもらうとき、役（やく）に立（た）ちます。◯り災証明書（さいしょうめいしょ）とは市役所（しやくしょ）に、自分（じぶん）の家（いえ）が壊（こわ）れたり傷（きず）ついたりしたことを説明（せつめい）するための紙（かみ）です。り災証明書（さいしょうめいしょ）があると、壊（こわ）れた家（いえ）を直（なお）したり、公共料金（こうきょうりょうきん）（電気代（でんきだい）・ガス代（だい）・水道代（すいどうだい）など）を安（やす）くしてもらったりすることができるかもしれません。在留（ざいりゅう）カードをもう一度（いちど）作（つく）ってもらうこともできます。り災証明書（さいしょうめいしょ）をもらうまでに、１か月（げつ）以上（いじょう）かかることもあるので、早（はや）めに市役所（しやくしょ）で手続（てつづ）きをしましょう。◯片（かた）づける前（まえ）に・電気（でんき）電気（でんき）が漏（も）れているかもれなので、ブレーカーを確認（かくにん）しましょう。ブレーカーが落（お）ちていると危（あぶ）ないので、電力会社（でんりょくがいしゃ）に相談（そうだん）しましょう。・ガス家（いえ）の中（なか）がガス臭（くさ）いときは、ガス会社（がいしゃ）に連絡（れんらく）しましょう。ガスは、「都市（とし）ガス」と「プロパンガス」の２つあります。都市（とし）ガスは、災害（さいがい）が起（お）きたとき、ガスが止（と）まります。ガスが復旧（ふっきゅう）（＝元（もと）に戻（もど）ること）していたら、ガスメーターの復旧（ふっきゅう）ボタンを押（お）すと、ガスが使（つか）えるようになります。ガスが復旧（ふっきゅう）しているかは、ガス会社（がいしゃ）に確認（かくにん）しましょう。プロパンガスは、ガスボンベが動（うご）いているとき、ガスが出（で）ているかもしれないので、ガス会社（がいしゃ）に連絡（れんらく）しましょう。・保険会社（ほけんがいしゃ）などへの連絡（れんらく）自分（じぶん）の家（いえ）が「火災保険（かさいほけん）」や「建物共済（たてものきょうさい）」という保険（ほけん）に入（はい）っているときは、家（いえ）の中（なか）に水（みず）が入（はい）ったことを保険会社（ほけんがいしゃ）に連絡（れんらく）して、修理（しゅうり）等（など）のお金（かね）をもらうことができるか聞（き）いてみましょう。アパートの場合（ばあい）は、大家（おおや）さんに連絡（れんらく）しましょう。 家（いえ）を修理（しゅうり）する前（まえ）に、壊（こわ）れたところや、傷（きず）がついたところなどの写真（しゃしん）を撮（と）って、保険会社（ほけんがいしゃ）や大家（おおや）さん、家（いえ）を建（た）てた会社（かいしゃ）などへ連絡（れんらく）しましょう。よくわからないときは、近（ちか）くにいる日本人（にほんじん）や市役所（しやくしょ）などに相談（そうだん）してください。 |